# YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	KS	学部・学科	国際商学部 国際商学科
学 年	3	派遣国	フィンランド
派遣大学	オウル大学		
期間	2024年9月1日	~2025 年	6 月 7 日

# 【生活編】

## 1. 滞在先

滞在形態	学内の学生類	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他(				
部屋	個室 / (2 人	個室 / (2人部屋 / その他 ( )				
	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
設備	トイレ	0	シャワー	0	洗面所	0
	キッチン	0	冷暖房	0	冷蔵庫	0
滞在費	約(	59000	) 円	*1ヶ月あたり	の寮費や家賃	
移動	( %	走歩	)で、約(	4 )分 *>	大学までの所要	寺間と移動方法

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

## 2. 日常生活

# (1) 1ヶ月の生活費

項目	金 額	内 訳	
食費	15000 円	自炊、外食	
学用品購入費	0円	最初の月だけメンバーシップ費などでお金	
于州加納八負	011	がかかる	
交通費	2000 円	City center へのバス代	
交際費	3000 円	イベント参加費	
その他	5000円	衣料品、サブスクリプション、薬など	

**合計 25000 円** \*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

他のヨーロッパの国々と比較しても、全体的	]にかなり安全な地域だと思う。 明らかにやばい	, ۱
人がうろついていることがごく稀にあるが、	それを除けば女の子でも夜に散歩できるくら	)
い安心できる地域だ。		

### 3. 海外旅行損害保険について

保険の名称(学研災付帯海学)その他(						)		
加入期間	(	9	)ヶ月間	保険料	(	120000	)円	

現地の国/大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称	なし				
加入期間	(	)ヶ月間	保険料	(	) 円

### 4. 滞在都市についての情報

## 滞在都市/町(オウル

オウルはフィンランド中西部のボスニア湾岸に位置する、人口約 21 万人のフィンランド北部における中心都市である。

)

現在は「北欧のシリコンバレー」と称されるハイテク産業の集積地として世界的に知られている。オウル大学を中心に産官学の連携が活発で、特に情報通信技術(ICT)分野の研究開発が盛んだ。かつてのノキアの研究開発拠点としても有名で、現在は 6G 技術の最前線を担っている。

2026年の欧州文化首都にも選ばれており、テクノロジーだけでなく文化振興にも注力している。マーケット広場やユニークなエアギター世界選手権など、観光都市としての魅力も兼ね備えた、技術と自然、文化が融合した都市だ。

# 【学業編】

# 1. 大学情報

大学	オウル大学	所在地	オウル						
最寄空港	オウル空港	空港からの距離	バスで 35 分						
空港⇔大学	( バス		) *移動手						
工/2 1 // 1	段								
学生数	14200 人	留学生数	837 人						
	Bachelor's Degree Fields:								
	1. Business, Administration, an	d Law							
	2. Education	2. Education							
	3. Information and Communicat	tion Technologies							
	Master's Degree Fields:								
学部	1. Business, Administration, an	d Law							
	2. Education								
	3. Engineering, Manufacturing, and Construction								
	4. Health and Welfare								
	5. Information and Communication Technologies								
	6. Natural Sciences, Mathematics, and Statistics								
	*留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。								
学部/専攻	Business								
丁卯/ 寻久	*留学中に所属した学部/専攻を記載してください。								

# 2.週間スケジュール

① ( 9 )月~( 12 )月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	授業	授業	フリー	フリー	フリー
午後	フリー	授業	授業	授業	授業

② ( 1 )月~( 5 )月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	授業	フリー	授業	フリー	フリー
午後	フリー	フリー	フリー	フリー	授業

# 3. 履修内容

科目	Global Economics				
履修期間	前期		単位数	5	
授業内容/形態	マクロ経済学について				
成績	2				
	科目				
YCU 振替予定	単位数				
	担当教員				

科目	Internationalization			
履修期間	前期		単位数	5
授業内容/形態	国際社会について			
成績	3			
	科目			
YCU 振替予定	単位数			
	担当教員			

科目	Survival Finnish			
履修期間	前期		単位数	2
授業内容/形態	基本的なフィンランド語について学ぶ			
成績	_			
	科目			
YCU 振替予定	単位数			
	担当教員			

科目	Managing Multinationals				
履修期間	前期 単位数 5				
	多国籍企業	多国籍企業の経営について			
授業内容/形態					
成績	1				
	科目				
YCU 振替予定	単位数				
	担当教員				

科目	Management Control			
履修期間	前期 単位数 5			
授業内容/形態	企業の財務諸表を読み解く			
成績	2			
	科目			
YCU 振替予定	単位数			
	担当教員			

科目	International Brand Marketing			
履修期間	前期 単位数 5			5
授業内容/形態	国際的に有名な起業がブランドをどういかしてマーケティングをするのかを学ぶ			
成績	3			
	科目			
YCU 振替予定	単位数			
	担当教員			

科目	Introduction to Business Analytics				
履修期間	後期	後期 単位数 5			
	企業のデー	企業のデータ分析を行う			
授業内容/形態					
	2				
成績		2			
	科目				
YCU 振替予定	単位数				
	担当教員				
	•				

科目	Portfolio Theory			
履修期間	後期		5	
	Excel など	Excel などのツールを用いた分析を学ぶ		
授業内容/形態				
成績	2			
	科目			
YCU 振替予定	単位数			
	担当教員			

科目	Building Change Through Entrepreneurship			
履修期間	後期	後期 単位数 5		
授業内容/形態	起業について学ぶ			
成績	4	4		
	科目			
YCU 振替予定	単位数			
	担当教員			

科目	Building Business Through Creativity and Collaboration			
履修期間	後期		単位数	5
	顧客のペルソナを想定し EC サイトのデモを創りあげた			げた
授業内容/形態				
成績	3			
	科目			
YCU 振替予定	単位数			
	担当教員			

科目	Exercising Entrepreneurship			
履修期間	後期 単位数 5			
授業内容/形態	起業について			
成績	_			
	科目			
YCU 振替予定	単位数			
	担当教員			

#### <総括>

(1)全体的な感想 \*留学生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800字以上)

結果的にみて、交換留学に挑戦して良かったと思います。人生観とか価値観とかが変わった みたいな大それた変化は自分自身あまり感じてはいないのですが、生活を経て価値観を広 げて精神的にタフにちょっとわがままな人間(いい意味で)になったように思います。EU 圏内の留学ということで、様々な国の出身の人々と関わる機会があり、その中で多様な価値 観に触れ、色々な人間がいることを知りました。こういう経験を通して、本当に自分はちっ ぽけな考えの中で縛られていたんだなって実感しました。また、留学中は挑戦の連続で、最 初は新しいことに向かっていくのは怖いって気持ちもあったのですが、それも徐々に楽し んでやろうって思いに変えていくことができました。この心境の変化のおかげで日本にい たら絶対にやらなかったことをしたり、行かない場所に行くことができたりしたと思う。ポ エムはそこそこにして実際の経験についても話します。まず、日本についても自分がまだま だ知らないこともあると思い知りました。聞かれたことを説明することができなかったり、 自分が当たり前のようにやっていたことが周りの人にはおかしなことだったりすることも ありました。このように日本人が日本の文化を他の留学生に説明されるという珍妙な事も 何度か起きました。 また、私の英語力不足故に正しい文化をうまく説明することができずに 歯がゆい想いをすることも多々ありました。でもそんな日々が新鮮でとても楽しかったで す。

そして、大学のあるオウルは森、湖に囲まれた自然豊かで綺麗な町です。寮からオーロラが見れたり、冬には湖も凍るのでその上でアイススケートもできます。ただ、日本と比較したときにどうしてもわかりやすい娯楽が不足しているように感じました。僕はこういった自然の中でゆっくりと暮らすのがとても楽しく感じるタイプだったので大丈夫でしたが、刺激を求めている人にはちょっと合わないかもしれないと思います。

## (2)今後の展望 \*この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400字以上)

私はこの経験を今後、生活とキャリアの両面で活かしていきたいと考えている。まず、生活面においては、フィンランドで学んだゆったりとした時間の使い方を組み込んでいきたい。留学中は友人とサウナ、ボードゲーム、料理などをして多くの時間を過ごしてきた。また、ライフスタイル的にも仕事よりも生活がメインという考え方で休みも取りやすいらしい。このようにデジタルデバイスのような強い娯楽に頼らず、まったりと休みながらの生活は是非とも今後参考にしていこうと思う。次にキャリア面である。留学で鍛えられた精神性を活かして様々な可能性を探っていきたいと考えている。現在、絶賛就職活動中であまり業界などは絞り込めていない。ただ、この経験を通して培った力を活かしつつまた海外と関わることができる仕事という軸を持って今後も就職活動に取組んで活きたい。この活動の中でも辛いことに直面するだろうが、きっと自分なら乗り越えられると自信を持って言える。

## (3)後輩へのアドバイス \*留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400字以上)

ここまで読んでくれた人の中にまだ留学に行くか迷っている人がいるのなら、ぜひ軽い気持ちで申し込んじゃっていいと思います。今後の人生でここまで自由に 1 年間を使える時期なんて今が最後です。渡航したら、とりあえず留学は本当に楽しいものなので、何も考えずにその一瞬一瞬を楽しんでもらいたいです。留学全体を振り返った時に本当に時間が過ぎるのは早いと思いました。9ヶ月ほどフィンランドにいたはずなのに体感だと4ヶ月くらいで終わった気がします。なので私みたいな少し怠惰な人間は時間を無駄にしないように気をつけてください笑。ここまで楽しい側面ばかり書いてきましたが、留学の中で必ずつらい時期に直面する時は来ると思います。日本人とは絶対に話さないんだい!って人もいるかもしれませんが、そんな時は日本にいる家族、友人に電話することをためらわないでください。また現地でできた友達もきっと助けてくれると思います。月並みなことしか言えないですが、全力であなたの留学を楽しんできてください!